



令和 8 年 1 月 16 日

報道機関 各位

## クレパス誕生 100 周年 クレパス画名作展 開催とオープニングセレモニーのご案内



日頃は上田市立美術館の事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、上田市立美術館では、令和 8 年 1 月 24 日(土)から 3 月 22 日(日)まで、**企画展「クレパス誕生 100 周年 クレパス画名作展」**を開催いたします。

つきましては、以下のとおり詳細をご案内申し上げますので、周知にご協力をお願いいたします。

また、オープニングセレモニーを下記のとおり開催いたしますので、ご出席いただける場合は、お手数ではございますが、別添フォームまたはお電話にてご連絡ください。

なお、会期中に取材を希望される場合は、事前に担当までご連絡ください。



### ■オープニングセレモニー

日時／1月24日(土) 13:30～(終了次第、オープニング ギャラリートーク)

会場／上田市立美術館 2階ホワイエ

### ■オープニング ギャラリートーク

サクラアートミュージアム主任学芸員・清水靖子氏による作品解説。

日時／1月24日(土) 14:00～(1時間程度)

会場／上田市立美術館 2階展示室

※トーク終了後、清水靖子氏へ個別取材が可能です。

### ～“クレパス®=子どもの画材”というイメージを覆すような名作の数々～

クレパス®は、日本で発明された唯一の洋画の描画材料で、1925年(大正14)の誕生から2025年で100年を迎えました。上田ゆかりの芸術家・山本<sup>かなえ</sup>鼎(1882～1946年)は、その開発に助言をし、普及にも大きく貢献していました。クレヨンとパステルの長所を併せ持つクレパス®は、伸びやかで発色がよく、混色や重ね塗り、スクラッチなど多彩な表現が可能です。油絵具の入手が困難だった戦中・戦後には多くの画家たちから注目され、現在でもその持ち味を生かした新たな作品が生まれ続けています。

本展では、山本鼎をはじめ、梅原龍三郎、猪熊弦一郎、小磯良平、岡本太郎など、大正・昭和期の巨匠たちから、舟越桂、鴻池朋子、加藤ゆわ、絹谷香菜子など、現代の作家が描いた新作クレパス画®まで約150点を一堂に展示します。



入江明日香《Premices Printaniers 春の兆し》2015年



舟越桂《習作》2001年



鴻池朋子《Little Wild Things》2015年

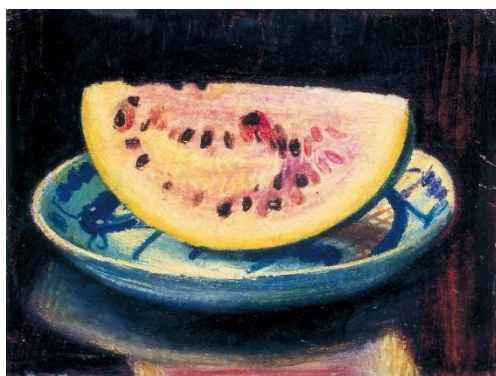


### 【クレパス®の開発と山本鼎】

成城学園で教員をしていた佐武林蔵が 1921(大正 10)年に「日本クレヨン商会」を創業。製品名「櫻クレヨン」の製造と販売を開始しました。佐武は、当時神川村(現・上田市)で「児童自由画運動」を展開していた山本鼎にクレヨンの品質の指導と宣伝を請願し、鼎は快諾します。廉価で扱いやすいクレヨンは児童自由画運動と共に全国の子ども達に広がりしましたが、鼎はクレヨンの色味や混色不可な点など画材としての完成度に満足していませんでした。佐武と共に同社を立ち上げた佐々木昌興が、鼎からその想いを汲み取ったことをきっかけに社内で研究を重ねた結果、1925(大正 14)年にクレヨンの使いやすさとパステルの美しい発色を兼ね備えた描画材料「クレパス®」の開発に成功します。同社は世界初のクレパス®を発明した事に因み、1970(昭和 45)年に社名を現在の「サクラクレパス」としたのです。



山本鼎



山本鼎《西瓜》1938 年頃  
サクラアートミュージアム蔵



ほんとのクレパス®(昭和 6 年)  
パッケージの「クレパス®」は鼎の揮毫  
※展覧会では復刻版を展示予定

### 【専門家によるクレパス画®】

戦中戦後、物資が乏しく経済的にも苦しい中、多くの画家が学校の教師となり生計をたてていました。日本クレヨン商会(現在の株式会社サクラクレパス)は 1937 年に専門家用のクレパス®を発売するなど、早くから学童向け以外の画材も手掛けていましたが、その開発の研究には、そういった画家との協力が不可欠でした。その中には後に大家となった画家も多く、1950 年には「現代大家クレパス画®展」が開催されました。本展での展示作品も、当時の作品が中心となっています。

### 【主な出品作家】

足立源一郎、有島生馬、荒木愛、池口史子、石井柏亭、伊藤悌三、猪熊弦一郎、梅原龍三郎、卯野和宏、岡鹿之助、小野月世、荻太郎、笠井誠一、加山又造、儀間比呂志、熊谷守一、小磯良平、小糸源太郎、鴻池朋子、國領経郎、小杉小二郎、佐伯米子、鈴木信太郎、田崎廣助、寺内萬治郎、中村善策、中島千波、林武、福井江太郎、前田常作、三岸節子、宮永岳彦、宮本三郎、矢吹沙織、山口薫、山下清、山本文彦、吉原治良、脇田和 ほか、計 130 余名。

※50音順





## ■クレパス誕生 100 周年 クレパス画名作展

会 期 2026 年 1 月 24 日(土) ～3 月 22 日(日)

会 場 サントミューゼ 上田市立美術館

休 館 火曜日

時 間 9:00～17:00 (最終入場は 16:30 まで)

料 金 当日券 一般 1,000 円／高校・専門・大学生 700 円／小・中学生 500 円

※コレクション展Ⅲ及び山本鼎コレクション展示も観覧可。

**前売券販売中 1 月 23 日(金)まで 一般のみ 900 円**

プレイガイド 上田市立美術館ミュージアムショップ(9:00～17:00・火曜休館)

主 催 クレパス画®名作展実行委員会(上田市・上田市教育委員会)

共 催 信濃毎日新聞社／SBC 信越放送

協 力 サクラアートミュージアム／株式会社サクラクレパス／株式会社ターレンスジャパン  
／株式会社アムス

企画協力 産経新聞社

## ■SNS 割引

観覧券の購入前に、展覧会のチラシ、ポスター、タペストリー、フォトスポットを撮影した写真と、文章に「クレパス画名作展」という文言を入れて SNS に投稿して下さった方に、当日チケット料金を 100 円割引いたします。(前売りチケットは適用外、チケット 1 枚につき割引 1 回のみ)

## ■特別展示

### ◎上田地域児童のクレパス画®

クレパス®は山本鼎が提唱した児童自由画運動と共に、広く全国の小学生に普及しました。児童自由画運動の発祥の地となった上田市立神川小学校に残る昭和初期の児童によるクレパス画®と、現在の上田地域の児童によるクレパス画® 約 300 点を展示します。

会場／展示室(ホワイエ) ※要展覧会鑑賞券



### ■展覧会関連イベント(全て取材可能です)

#### ◎オープニング ギャラリートーク

日時／1月24日(土) 14:00～

講師／サクラアートミュージアム主任学芸員 清水靖子氏

会場／上田市立美術館 2階展示室 ※要展覧会観覧券

申込／不要

#### ◎展覧会担当学芸員によるギャラリートーク

日時／2月1日(日)、2月21日(土) 14:00～

3月1日(日)10:30～(各日1時間程度)

会場／上田市立美術館企画展示室 ※要展覧会観覧券

申込／不要

#### ◎クレパス画®テクニック講座

クレパス®を専門的に扱うことを目的とした講座。サクラアートミュージアム主任学芸員・清水靖子氏によるプロのテクニックを伝授します。

日時／1月25日(日)10:00～15:00 ※お昼休憩1時間

講師／サクラアートミュージアム主任学芸員 清水靖子氏

対象／高校生以上

会場／上田市立美術館 市民アトリエ・ギャラリー

定員／20名 ※事前申込制・応募多数の場合は抽選

料金／8,000円

※クレパススペシャリスト50本セット(税込定価:8,580円)を配布。

申込／2025年12月26日(金)～1月13日(火)までにサントミューゼホームページ応募フォームから。

#### ◎夜のさんぽミューゼ(夜間観覧と展覧会解説)

夜の美術館で、鑑賞とティータイムをゆったり楽しんでみませんか。

今回はクレパス画®の名作を当館学芸員がご案内します。

日時／2月27日(金) 18:00～20:00 ※トークは18:20開始

講師／担当学芸員



会場／上田市立美術館 展示室

定員／20 名 ※事前申込制・先着

料金／1,800 円(お茶、お菓子代含む)

お茶・お菓子／「商店小網の薬膳茶 気持ちをゆるゆるほぐす tea」とワッフル

(茶菓子提供:ロジェ・カフェ)

申込／2月6日(金)9時から2月18日(水)17時までにサントミューゼホーム  
ページ応募フォームから。

## ■展覧会コラボメニュー

### ◎春色デザートプレート

会期中、サントミューゼ内のロジェ・カフェにて限定のコラボメニューを提供。苺とレモンのケーキにバニラアイスとキャラメルソースの彩りをのせた一皿です。



－ 詳細はホームページをご覧ください。－



[https://www.santomyuze.com/museumevent/kurepasugaten\\_202601/](https://www.santomyuze.com/museumevent/kurepasugaten_202601/)

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

### 【お問い合わせ先】

サントミューゼ 上田市立美術館 (火曜休館)  
〒386-0025 長野県上田市天神三丁目 15-15  
TEL:0268-27-2300 FAX:0268-27-2301  
artmuseum-promotion@city.ueda.nagano.jp  
広報担当: 竹下 事業担当: 清水

# クレパス誕生 100 周年 クレパス画名作展

## オープニングセレモニー

2026 年 1 月 24 日(土) 13 : 30～

サントミュージゼ 上田市立美術館 2 階

### ☐ 出席します

※ご出席いただける場合は、**1 月 23 日（金）正午までに**当フォームを FAX かメールで送付、またはお電話にてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

ご所属

---

ご芳名

---

お電話

---

送付先 **サントミュージゼ 上田市立美術館**

長野県上田市天神 3-15-15

電話 0268-27-2300

FAX 0268-27-2301

E-mail : artmuseum-promotion@city.ueda.nagano.jp

企画展「クレパス誕生 100 周年 クレパス画名作展」

広 報 用 画 像 申 込 書

下記の表の、御希望の画像に○印をつけて FAX もしくはメールにて御返信ください。  
掲載の際は作品名等を必ず表記ください。作品のトリミング、文字のせは不可です。  
掲載後に掲載紙・誌を 1 部お送りいただきますようお願いいたします。



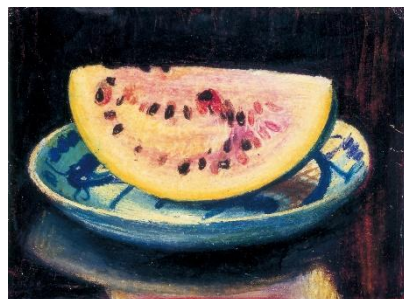
1



2



3



4

○	番号	作品名、クレジット等
	1	入江明日香《Premices Printaniers 春の兆し》2015 年 サクラアートミュージアム蔵
	2	舟越桂《習作》2001 年 サクラアートミュージアム蔵
	3	鴻池朋子《Little Wild Things》2015 年 サクラアートミュージアム蔵
	4	山本鼎《西瓜》1938 年頃 サクラアートミュージアム蔵

◆ 貴社名

◆ 御担当者名

◆ 電話番号

◆ Email





入江明日香 (Premices Printaniers 春の兆し) 2015 年

# クレパス画作品展

クレパス 誕生100周年

2026 1/24 sat → 3/22 sun 上田市立美術館 

〔開館時間〕 9:00～17:00 (入館16:30まで) 〔休館日〕 火曜日(祝日の場合は翌日)

〔観覧料〕 前売一般 900円/上田市立美術館ミュージアムショップで1月23日まで販売/一般 1,000(900)円/

高校・専門・大学生 700(600)円/小・中学生 500(400)円 ※ ( ) 内は20名以上の団体料金

※障害者手帳携帯者は半額、その介助者1名は無料 ※同チケットでコレクション展III・山本鼎コレクション展示も観覧可

主催: クレパス画®名作展実行委員会(上田市・上田市教育委員会) 共催: 信濃毎日新聞社/SBC信越放送

協力: サクラアートミュージアム/株式会社サクラクレパス/株式会社ターレンスジャパン/株式会社アムス 企画協力: 産経新聞社

※作品はすべてサクラアートミュージアム蔵。「クレパス」「クレパス画」は®サクラクレパスの登録商標です。

## SNS割引

各種SNSへの投稿で  
観覧料100円引き

※詳細はHPをご確認ください



クレパス  
誕生  
100周年

# クレパス画作品展



クレパス®700色

クレパス®は、日本で発明された唯一の洋画の描画材料で、1925年(大正14)の誕生から2025年で100年を迎えました。上田ゆかりの芸術家・山本 鼎<sup>かなえ</sup>(1882~1946年)は、その開発に示唆を与え、普及にも大きく貢献していました。クレヨンとパステルの長所を併せ持つクレパス®は、伸びやかで発色がよく、混色や重ね塗り、スクラッチなど多彩な表現が可能です。油絵具の入手が困難だった戦中・戦後には多くの画家たちから注目され、現在でもその持ち味を生かした新たな作品が生まれ続けています。

本展では、山本鼎をはじめ、梅原龍三郎、猪熊弦一郎、小磯良平、岡本太郎など、大正・昭和期の巨匠たちから、舟越桂、鴻池朋子、加藤ゆわ、絹谷香菜子など、現代の作家が描いた新作クレパス画®まで約150点を一堂に展示します。“クレパス®=子どもの画材”というイメージを覆すような名作の数々をお楽しみください。



山本鼎



山本鼎《西瓜》1938 年頃

## 主な出品作家 ※50名順

足立源一郎、有島生馬、荒木愛、池口史子、石井柏亭、伊藤悌三、猪熊弦一郎、梅原龍三郎、卯野和宏、岡鹿之助、小野月世、荻太郎、笠井誠一、加山又造、儀間比呂志、熊谷守一、小磯良平、小糸源太郎、鴻池朋子、國領経郎、小杉小二郎、佐伯米子、鈴木信太郎、田崎廣助、寺内萬治郎、中村善策、中島千波、林武、福井江太郎、前田常作、三岸節子、宮永岳彦、宮本三郎、矢吹沙織、山口薫、山下清、山本文彦、吉原治良、脇田和ほか、計130余名。



加藤ゆわ《催眠術ごっこ》2012 年



鴻池朋子《Little Wild Things》2015 年



舟越桂《習作》2001 年

## 関連イベント

### オープニング ギャラリートーク

サクラアートミュージアム主任学芸員・清水靖子氏による作品解説。

**日時** | 2026年1月24日(土) 14:00~(1時間程度)

**会場** | 展示室 ※展覧会観覧券をお求めください。 **申込** | 不要

### 担当学芸員によるギャラリートーク

**日時** | 2026年2月1日(日)、2月21日(土)14:00~  
3月1日(日)10:30~ ※各日1時間程度

**会場** | 展示室 ※展覧会観覧券をお求めください。 **申込** | 不要

### クレパス画®テクニック講座

クレパス®を専門的に扱うことを目的とした講座。サクラアートミュージアム主任学芸員・清水靖子氏によるプロのテクニックを伝授します。

**日時** | 2026年1月25日(日)10:00~15:00 ※お昼休憩1時間

**会場** | 市民アトリエ・ギャラリー **定員** | 20 名

**料金** | 8,000円

※クレパススペシャルセット50本セット(税込定価:8,580円)を配布。

**申込** | 上田市立美術館ホームページの申込フォームより申してください。

### 夜のさんぽミュージゼ(夜間観覧と展覧会解説)

人数限定の夜間観覧。学芸員の解説とお茶・菓子がついた特別な時間をお楽しみください。

**日時** | 2026年2月27日(金)18:00~20:00 ※トークは18:20開始

**会場** | 展示室 **講師** | 担当学芸員

**定員** | 20名程度 **料金** | 1,800 円 ※お茶・菓子代含む

**申込** | 上田市立美術館ホームページの申込フォームより申してください。

## 上田地域児童のクレパス画®

特別  
展示

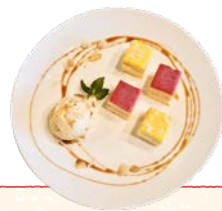
クレパス®は山本鼎が提唱した児童自由画運動と共に、広く全国の小学生に普及しました。児童自由画運動の発祥の地となった上田市立神川小学校に残る昭和初期の児童によるクレパス画®と、現在の上田地域の児童によるクレパス画®を展示します。

**会場** | 展示室(ホワイエ) ※要展覧会観覧券

## ミュージアム・カフェ コラボメニュー

### 「春色デザートプレート」

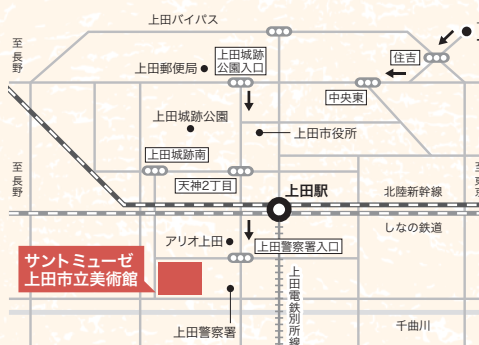
会期中、サントミュージゼ内のロジェ・カフェにて限定のコラボメニューを提供。苺とレモンのケーキにパニアイスとキャラメルソースの彩りをのせた一皿です。



期間  
限定

**サントミュージゼ** 上田市立美術館 Ueda City Museum of Art

〒386-0025 長野県上田市天神三丁目15番15号 TEL.0268-27-2300



## アクセス

- 北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分
- 上信越自動車道「上田菅平IC」から車で約15分

イベントの詳細はホームページからご確認ください

[https://www.santomyuze.com/museumevent/kurepasugaten\\_202601/](https://www.santomyuze.com/museumevent/kurepasugaten_202601/)

